
ローケットは二度笑う。

竹

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ロークアットは二度笑う。

【Nコード】

N9874X

【作者名】

竹

【あらすじ】

大谷さん中心にちよこちよこ書く予定。

予定は未定なんてよく言ったものですね。

どんなキャラ崩壊でもばっち来いなお姉様方、心が女性の旦那様方、ご賞味あれ…

パーマグラネットに曝いて。

大谷さんとみんなでキスネタ

髪

豊臣秀吉×大谷吉継

「髪にも香を染み込ませたのか？」（貴様の香りが離れない）

髪（思慕）

額

竹中半兵衛×大谷吉継

「少しは休んで。ね？」（君も幸せになれるんだよ）

額（祝福）

臉

真田幸村×大谷吉継

「大谷殿は石田殿のことをよく見て居られるでございませぬ。」（某のこととは見ないのに）

臉（憧憬）

耳

松永久秀×大谷吉継

「卿は、自分の幸せを願うことはないのかね？」（わたしが叶えてあげようか）

耳（誘惑）

鼻

宮本武蔵×大谷吉継

「へっへーん！俺様のが鼻高い〜！！いえーいっ」（気にしてるところも可愛いなあチキシヨ〜）

鼻梁（愛玩）

頬

雑賀孫市×大谷吉継

「南蛮の方の挨拶だそうだ」（また痩せたか？）

頬（親愛）

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9874x/>

ローケットは二度笑う。

2011年10月28日08時04分発行